

抗議文

アメリカ合衆国

ジョー・バイデン大統領 閣下

このたび、貴国が昨年6月及び9月、ネバダ州の施設で臨界前核実験を実施したとの報道に接し、ここに箕面市民を代表して抗議します。

一昨年11月に実施された臨界前核実験が報道された際も、貴国に対して抗議文を送付しているように、本市ではあらゆる核兵器の廃絶と真の恒久平和の実現を願い、これまで各国に対し、核実験中止と核兵器廃絶を訴えてまいりました。

核兵器禁止条約の発効後に、核爆発を伴わないとはいえ、核兵器の性能を維持・向上させるために臨界前核実験を実施したことは、被爆者を初めとする多くの人々の願いを裏切る行為であり、また、核兵器廃絶への道のをより困難にするもので容認できません。貴国は、国際社会における核廃絶への主導的役割を担うよう努めるべきです。

本市はここに、貴国が行った臨界前核実験に強く抗議するとともに、今後、核兵器廃絶と恒久平和の実現という人類の責務を果たされるよう、箕面市非核平和都市宣言の趣旨により強く要請いたします。

2022年4月14日

大阪府箕面市長 上 島 一 彦 印